

## これまで取り組みました

### ●子育て施策の充実



- 子育て支援医療費助成事業  
(中学生まで完全無償化・高校生世代の入院医療費無償化)
- 第2子の保育料無償化事業  
(2人以上同時に保育所などを利用する第2子対象)
- 長期休業中における児童くらぶ昼食提供事業
- 送迎用バス安全装置導入支援事業
- 私立保育所等整備事業

### ●市立伊丹病院統合再編整備事業



市立伊丹病院と公立学校共済組合近畿中央病院の統合再編に向けて、両院の医療提供を継続させながら、より高度な医療が提供できる「統合新病院」の令和8年度の開院を目指し、整備工事に着手。

### ●デジタル改革の推進



小・中・特別支援学校に、1人1台のタブレット端末をはじめ、Wi-Fi環境やAIドリル、デジタル教科書等を整備するなど、個別最適な学びや協働的な学びに取り組める学習環境を整備。

### ●ゼロカーボンシティの実現



市庁舎における令和5年度温室効果ガスの排出ゼロを実現。また、学校園の太陽光発電設備導入に向けた設計や、住宅・事業所向け「太陽光パネル等の共同購入支援事業」を実施。

## 未来へつなぐ まちづくり の実現に向けて



我が国では、長期的な経済低成長からの脱却に向けた動きが加速し、AIなどのデジタル技術が飛躍的に進歩する一方で、人口減少の加速化や地球温暖化、頻発する大規模地震など、様々な課題に直面しています。

こうした予測が困難な時代にこそ、情勢の変化を的確に捉え、将来を見据えた施策を推進しなければなりません。

令和6年度の市政運営においては、健全な財政状況を維持しつつ、未来志向の取り組みとして、子どもの健やかな成長を支える環境整備や子育て世帯の経済的負担の軽減など、子育て支援施策については、一段ギアを上げて進めます。また、より良い未来を実現するために不可欠なデジタル化の推進や脱炭素社会への移行、市民の命や財産を守る防災・減災対策などは、多面的な視点を持って対応に努めます。

そして、これからも、市民の皆さまとともに、将来にわたって誰もが住みやすいと感じていただける持続可能なまちづくりに全力で取り組んでまいります。

伊丹市シティプロモーションサイト

## 未来へつなぐまち伊丹



伊丹市シティプロモーションサイトは  
こちらの二次元コードを読み取り下さい。

【発行】伊丹市総合政策部政策室

※本リーフレットは5,000部作成し、印刷経費は1部あたり約15.84円です。

5総政 215-2-075 A4変

itami

令和6年度

# 夢 まちプラン

人の絆 まちの輝き 未来へつなぐ 伊丹



「子どもたちの笑顔があふれ  
誰もが希望を感じるまちへ」



伊丹市マスコット たみまる

## まだまだ取り組みます

### 大綱 1 安全・安心

- 新庁舎整備工事事業(外構・市民広場工事他)
- 雨水幹線等整備事業
- 化学車・救急車更新整備事業
- 安全・安心見守りネットワーク事業(小学校1年生無料)

### 大綱 2 育ち・学び・共生社会

- 学力向上推進事業
- 保育所等環境整備補助事業
- 公共施設等への太陽光発電設備設置事業
- 夏季自由プール事業

### 大綱 3 健康・医療・福祉

- 市立伊丹病院統合再編整備事業(東棟整備工事他)
- 産後ケア事業の充実
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
- 地域生活支援拠点等の機能強化

### 大綱 4 市民力・にぎわい・活力

- 地域活動拠点整備事業
- 日本遺産推進事業(清酒発祥の地PR)
- いたみ花火大会事業
- 企業立地支援事業

### 大綱 5 環境・都市基盤

- EV充電器導入事業
- 昆陽池公園トイレ改修・更新事業
- モビリティ・マネジメント推進事業  
(いたみっ子おでかけパス)
- 水道管路AI劣化予測診断事業

### 大綱 6 参画と協働・行政経営

- 期日前投票所の拡充事業
- 地方公共団体情報システム標準化・共通化事業
- 公共施設マネジメントの推進
- 行財政プランの推進

## 子育て施策の充実

### 学校給食費無償化等事業

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、中学生の学校給食費の完全無償化を実施します。また、小学生の給食費は食材費の物価上昇分を公費で負担します。

### 学校給食における有機野菜等活用事業

中学校給食の食材に農薬や化学肥料を使用しない有機栽培による米や野菜を取り入れます。



### 不登校対策事業

一人ひとりの状況に応じた対応を充実させるため、小中学校に不登校対策支援員を配置するとともに、新たに重層的な支援体制を整備します。

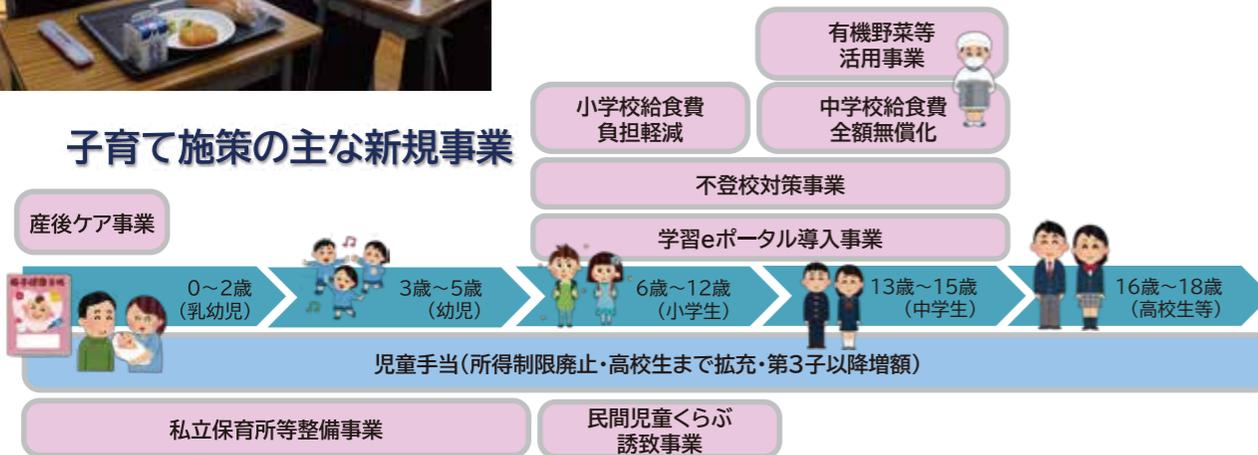
### 放課後児童クラブの充実

稲野児童クラブの支援室を増設し、南児童クラブの令和7年度の供用開始に向けて学校敷地内に専用棟の整備を進めます。また、利用希望者の増加に加え、多様化するニーズへ対応するため、民間の児童クラブを誘致します。

### 保育定員の確保

令和7年度の新規開園に向けて民間保育施設で新たに131名分の保育定員を確保するほか、民間保育事業者の保育人材の確保を支援します。

## 子育て施策の主な新規事業



## 安全・安心のまちづくり

### 物資備蓄事業

避難生活での2次被害リスクに対応するため、必要な物資の備蓄を強化します。



### 学校体育館空調設備整備事業

体育活動や部活動時の熱中症予防と、避難所環境の向上を目的として、令和6年度から2カ年をかけ、全ての市立小・中・高等学校の体育館に空調設備を整備します。



体育館空調設置<イメージ>

## デジタル改革の推進

### 子ども電子図書館事業

子どもたちの学びの環境がより豊かなものとなるよう、児童書を中心とした電子書籍約1,400冊が閲覧できる子ども電子図書館を導入します。



### 学習eポータル導入事業

児童生徒のタブレット端末から、デジタルドリル等をはじめ、複数の学習コンテンツに簡単にアクセスできる環境を整備します。



## ゼロカーボンシティの実現

### デコ活推進啓発事業

豊中市伊丹市クリーンランドで発電した非化石電力の一部を学校等へ供給し、電力の地産地消に取り組みます。子どもたちに向け、学校のごみから発電した電力が学校へ供給される循環型社会の仕組みを学ぶ機会を提供します。

※デコ活…環境省が進めている「脱炭素」と「環境に良い」活動・生活を組み合わせた新しい言葉。



### 脱炭素実現に向けた地域循環共生事業

島根県飯南町・大阪府阪南市と協働して、温室効果ガス削減効果を価値化したカーボンクレジット創出のため、市民参加型の自然環境保全再生プロジェクトに取り組みます。



植林用苗木づくり